ドイツの方も飛び入り参加

ゆり北

1998年4月19日
第166号
発行・光が丘パークタウン
ゆりの木北自治会
東京都板橋区赤塚新町
3－32－4－403
電話　03（3938）9181

第16回総会 特集号

安全で、きれいな、楽しいまちづくり

一九九八年度活動方針・案

ゆりの木通り北住宅は、一九八三年（昭和五八年）三月に光が丘地区の第一次入居で誕生した新しいまちです。ゆりの木北自治会は、入居六か月目に有志の呼掛けで結成されました。現在では加入世帯も八〇％になり、団地の生活を守り楽しむ、大きな柱となってきました。

住宅管理組合との共同の行事の展開や、ゆりの木夏まつり・ゆり北文化展のイベントを通じて、コミュニティの醸成に努めてきました。

一方では、一五年という月日のなかで居住者の入れ替りもあり、他の団地や町会に比べてまだ低めとはいえ高齢化も進み、高齢者だけの世帯も増加しています。分譲住宅・賃貸住宅の混在するまちでもあり、住まいに対する考え方にも微妙な違いが存在するようです。

今年は、「安全で、きれいな、楽しいまちづくり」を自治会活動の合い言葉に、次の五項目を重点課題として取組みを進めます。

一、安全なまちづくりのために

（1）住民防災組織の中核として、阪神・淡路大震災を機に作成した「ゆり北防災活動マニュアル」に基づき、防災リーダーの育成、防災ボランティアの登録、災害対策備品の備蓄、防災訓練の実施を行ない、板橋区や消防署などの防災機関との連携を進めます。

（2）団地から痴漢事件や傷害事件の被害者を出さないよう、ホームレス対策を含めて団地内の防犯活動として夜間・夏期・年末のパトロールや防犯懇談会を行い、警察署とも連携します。

（3）団地内・外の放置自転車、迷惑駐車の一掃など交通安全面での対策として、モラルの向上を図るキャンペーン活動を行います。

私にも消せた！
下赤塚地区防災訓練

総会のご案内

一九九八年度（平成十年度）、ゆりの木北自治会総会を左記により開催いたします。ご出席をお願いいたします。

総会には、議案「ゆり北・総会特集号」をご持参下さい。お仕事などでやむをえず欠席される場合には、「委任状」を提出して下さい。

記

一、日時　四月二十六日（日）
午後一時より

二、会場　赤塚新町小学校・体育館

一九九八年四月

光が丘ゆりの木北自治会
会長　吉柳俊孝

二、きれいなまちづくりのために

（1）可燃ゴミ、不燃ゴミ、有料ゴミの分別ルールの徹底で、ごみ置き場の清潔を維持し、きれいなまちづくりを呼び掛けます。

（2）板橋区によるリサイクル事業（空き缶、空き瓶の回収）を定着させるとともに、その他のリサイクル、リユースなど省資源・環境を守る取組みも行います。

（3）団地内・外の清掃活動として「クリーンゆり北」を、年二回を目途に継続します。

（4）通学路、歩行者の安全のため降雪時には除雪活動を行います。

（5）ペットの飼育問題や野良猫対策のために、住民の意見をもとに抜本策を検討します。

三、楽しいまちづくりのために

（1）団地内・外のコミュニティづくりに「ゆりの木夏まつり」「ゆり北文化展」を行います。

（2）花見会、キャンプ、ハイキングなど号棟の懇親や世代の交流をめざした事業を計画します。

（4）棟単位の自治活動を促進するため、棟単位の親睦会を企画します。

（5）青少年の育成を含めて、いろいろな趣味のサークルづくりを応援します。

（6）小野上村との「都市と農村の交流事業」に引続き取組みます。

四、住み続けられる団地のために

（1）公共住宅の水準を維持するため、住宅・都市整備公団の改革を求め、公団住宅の民営化に反対します。

（2）住宅・都市整備公団の家賃の値上げルールの見直しを求めるとともに、住み続けられる家賃制度を要求します。

（3）賃貸住宅の住宅設備・施設の改修を行わせるため「計画修繕の早期着手」を住宅・都市整備公団東京北営業所に要請します。

（4）賃貸住宅の高齢者や障害者対策として、階段・通路の安全手すりや段差の解消などを住宅・都市整備公団東京北営業所に要請します。

（5）賃貸住宅の共益費、駐車場料金について、収支状況などを明らかにさせ、適正な金額の設定を求めます。

（6）熱供給の安定した供給のため、保守点検・補修態勢の確立など、東京熱供給会社に要請します。賃貸住宅に逆流防止弁の設置をするよう住宅・都市整備公団東京北営業所に要望します。

（7）「中学校予定地」の全部または一部を板橋区が購入し、防災広場、老人いこいの家やデイケアセンターなど住民利便施設を設置するよう、板橋区と住宅・都市整備公団東京支社に求めます。また公団が住宅を建設する場合には、同様な公共施設を併設することを求めます。

五、生き生きした自治会と地域の連携のために

（1）自治会への全員参加をめざし、会員拡大に取組みます。

（2）自治会への要望や団地生活の相談ごとを、定期的に受付ける機会を計画します。

（3）自治会活動への参加を広げるため、専門部活動・実行委員会など参加形態を工夫します。

（4）ゆりの木通り北住宅管理組合と協力、共同の取組みを行います。

（5）赤塚新町小学校・ゆりの木児童館などの主催する「地域懇談会」に参加し、協力します。

（6）板橋区町会連合会下赤塚支部、青少年健全育成下赤塚地区委員会の活動・事業に参加します。

（7）東京二三区公団住宅自治会協議会・全国公団住宅自治会協議会の活動・事業に参加します。

（8）光が丘地区住民組織連絡協議会の活動・事業に参加します。

1998年度　一般会計予算（案）

収入の部

科目	予算額	前年度予算	比較増△減	説明
1 会費	2,232,000	2,232,000	0	@300 X 12 X 620
2 区委託料助成金	337,000	383,000	△ 46,000	区委託料・協力金 240,000 防災助成金 64,000 青健助成金 33,000
3 雑収入	20,000	20,000	0	
4 預金利子	0	0	0	
5 特別会計繰入金	0	0	0	
6 前年度繰越金	1,014,618	654,822	359,796	
合計	3,603,618	3,289,822	313,796	

支出の部

科目	予算額	前年度予算	比較増△減	説明
1 総会費	245,000	215,000	30,000	総会議案 200,000　懇親会他 45,000
2 事務費	380,000	380,000	0	コピーリース 200,000　会場費 20,000 通信費 20,000　事務用品他 100,000 号棟懇談会等会議 40,000
3 渉外費	300,000	300,000	0	町連本部・支部 70,000　自治協 80,000 防火協会 16,000　清掃協力会 6,000 社会福祉協議会 10,000　光が丘連絡協 18,000 祝金・会費 100,000
4 事業費	630,000	63,000	0	夏まつり分担金 400,000　夏まつりチケット 180,000 文化展 50,000
5 住宅対策活動費	100,000	100,000	0	家賃運動 50,000　修繕問題他 50,000
6 文化厚生活動費	470,000	470,000	0	歳末助け合い 20,000　日赤社資 10,000 敬老事業 150,000　弔慰金 40,000 お花見 20,000　キャンプ 25,000 ラジオ体操 25,000　ふるさと交流 150,000 青健事業他 30,000
7 生活環境活動費	140,000	140,000	0	リサイクル 30,000　ゆりの木会援助 40,000 クリーンゆり北 20,000　自転車整理他 50,000
8 防犯防災活動費	170,000	120,000	50,000	防災資材 80,000　防災訓練 70,000 パトロール他 20,000
9 広報費	700,000	700,000	0	会報発行 650,000　編集経費 50,000
10 備品費	50,000	50,000	0	台車　梯子
11 周年事業積立金	150,000	0	150,000	
12 予備費	268,618	184,822	83,796	
合計	3,603,618	3,289,822	313,796	

1998年度　特別会計予算（案）

収入の部

科目	予算額	前年度予算	比較増△減	説明
繰越金	798,042	734,730	63,312	昨年度までの積立金
今年度積立	150,000	0	150,000	一般会計より繰り入れ
預金利子	1,000	1,000	0	
合計	949,042	735,730	213,312	

支出の部

科目	予算額	前年度予算	比較増△減	説明
周年事業費	949,042	735,730	213,312	
合計	949,042	735,730	213,312	

一九九七年度活動報告

一九九七年度は、安全で快適な住まいとまちづくりを基本テーマに、一、安全で快適なすまい。二、住み続けられる団地。三、楽しい団地。四、きれいな団地。五、自治会の活性化と地域の交流、の五分野で活動を進めました。

団地内・外で痴漢の発生が数件報告されており、通りかかりの中学生がまきこまれた傷害事件もおきました。ホームレスの出没もあり、パトロールの必要性があります。

防災対策面では、板橋区により赤塚新町小に深井戸（深度二〇〇メートル）が設置され、備蓄倉庫も整備されました。防災マニュアルに沿った、災害対策本部設置訓練も実施しました。

住宅・都市整備公団の改革問題もあり、住み続けられる公団住宅への熱意も署名活動にあらわれています。

前年の三月から始めたビン・缶のリサイクル回収も順調に進みました。自転車整理では、所有者の自己責任を求める立場で取り組みましたが、二〇〇台余の処分を行ないました。

一年間の活動を五つの分野ごとに整理しました。

一、安全で快適な住まいのために

(1)防犯・防災の取り組み

①防犯ポスターでの呼びかけ

五月末に高層棟エレベータでの痴漢行為があり、防止の呼びかけのポスターを貼りました。

夕方の為、自治会でのパトロールが実施できず新町小PTAでパトロールを実施していただきました。分譲棟では十二月、エレベータに二十四時間監視テレビが設置されましたので、今後は防犯効果が高まることでしょう。

②消防設備見学会

七月五日（土）午後二時から十二号棟集会所に、自治会役員、世話人および住宅管理組合の理事、自衛消防リーダー三十名集合し、「ゆり北防災活動マニュアル」の「防災設備配置図」に基づいて、会長より概要説明を聞いた後団地内の防災設備を実地に見学し、最後に昨年夏に造られた新町小の備蓄倉庫を見学し、二教室にびっちりの備蓄品を見て、安心しましたが、使用する事態が起こらないことを願っています。

③夏期夜間パトロール

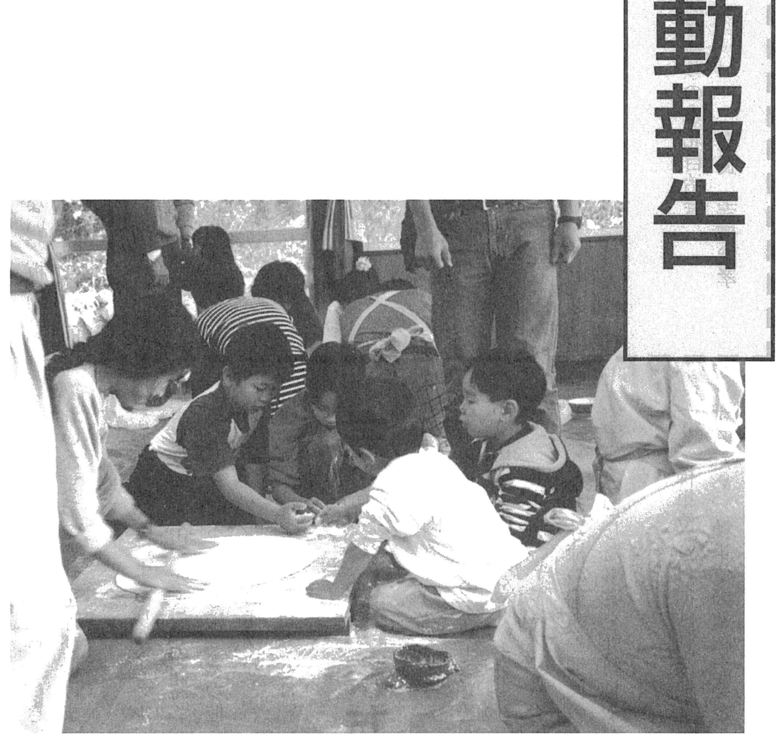
七月二十日～九月十二日まで自治会役員、世話人、管理組合理事、防災リーダーのべ五十名でパトロールし、不法駐車百台に警告、乗捨てバイクの撤去依頼や、乗捨て自転車の所有者への連絡等をしました。

④区防災訓練への参加

八月三十一日（日）九時四十五分防災倉庫前に集合し、警察官の誘導による避難訓練で下赤塚小に十時に到着し、六種の訓練に参加しました。下赤塚地区、十七団体（町会、自治会）は例年と同じですが、今年から九月一日に近い日曜日に変わった為、当自治会では例年の倍近くの六十六名が参加し、防災意識が高くなっていることに心強さを感じました。

⑤ゆり北防災訓練の実施

十月二十六日（日）午前九時半から新町小校庭で志村消防署成増出張所の署員の指導により、「防災マニュアル」に基づいて、「対策本部（第一次）の運営訓練」を、組織編成に始まり、役割別に五班の資機材調達から、模擬活動訓練の後、各資機材の説明を受けた。その後、消火器による初期消火訓練と、三角布による応急手当訓練を体験した。年々参加人数が増え、防災意識の高まりを感じますが、繰り返し訓練で体で覚えることが必要です。毎年、参加して下さい。



⑥年末夜間パトロール

十二月二十一日（日）～三十日（火）まで夏季と同様、のべ七十八名参加頂き、「火の用心」の呼びかけを主に、十一日間パトロールを実施しました。百十六台の不法駐車への警告中、常習は3台程度でした。ホームレスが一号棟ゴミ置場と二号棟北の駐輪場に居つこうとしていましたので、今後も監視が必要です。又、周辺で猫にダンボールの家や餌を与えている人と、トラブルがありましたが考え方と次元の違いは今後の課題となるでしょう。

⑦痴漢問題への対策

今年度、団地内、特に、エレベータ周辺での痴漢行為が四件発生しました。（但し、自治会に報告又は、届け出があったもので、未届け分は数件あると考えられます）　暖かく、薄着になる時期の夕方に集中しているので夏季の定例パトロールでは効果はなく、自治会だけでは充分な手が打てなく、高島平警察に相談しても区境で十分な、予防対策がなく、一一〇番するように言われるが事後処理となります。日中、団地に居住する方達の協力と、ご近所及び同棟の方達が日頃の挨拶や、顔なじみになることで、不法行為を皆んなで防ぐ心がまえを育てていくことが大事ではないでしょうか。

(2)賃貸住宅の補修要望

①一九八七年二月に提出した前年分の補修要望については、五月二七日に住・都公団東京北営業所で回答を受けました。総体的には計画修繕時（築十八年）で対応するという回答が多く安全第一だが、美観は第二で、部分的な補修（クラックのコーキング処理程度）にとどまりました。（ゆり北一五六号97・6・25付に掲載）

②賃貸住宅は、築十五年を経て外壁の亀裂や塗装の剥離が目立ってきました。また住戸内でも北側の結露による壁紙のはがれ、しみ、カビなどや換気扇の異音や浴槽のホーロー部の傷、錆の発生などの改善を求める声が高くなっています。

住宅対策部では二月に賃貸住宅全戸に「補修要望書」を配付して調査を実施しました。賃貸の三割に相当する一〇〇戸から回答があり、切実な要望がよせられました。主なものは

a・壁紙のはがれなど　六一戸
b・換気扇の不良　三四戸
c・浴槽の傷　四三戸
d・室内コンセント　三九戸
e・台所・流し槽の傷　二〇戸

また、二月二二日（日）には世話人さんと共に、団地内点検を行ない、共用部分の要補修箇所の調査をしました。このなかで住棟入口の段差の解消や鉄部の塗装剥離の改修などを求めていくことになりました。これらの結果は、「計画修繕などの要望書」としてまとめ、三月十五日に住・都公団東京北営業所に提出しました。

【要望書の内容骨子】

計画修繕について
a・十五年の計画修繕事項（屋内壁等塗装および室内コンセント）の具体的な手法
b・十八年の計画修繕（外壁塗装）の早期着手
c・一号棟通路シートの張替え
d・玄関ホール、EVホールに監視カメラの設置

高齢化対策について
a・幅員一米以上の階段に安全手すりの設置
b・一・十三号棟の住棟入口の段差の解消
c・十二・十四号棟にエレベーターの設置

災害対策について
a・通路に消火器の設置
b・連結送水管の送水試験
c・非常用電源の拡充
d・住・都公団の災害対策の充実

継続要望事項について
a・十二、十三、十四号棟の上階部の庇および防風板の設置
b・中水道の上水道への切替
c・給湯・暖房の配管破損対策
d・逆流防止弁の設置

団地管理関係
a・緊急連絡員の設置
b・管理センターの時間延長、土・日営業
c・十二号棟集会所の整備（管理事務所スペースの集会所化）
d・迷惑駐車、ペット、ホームレスの対策実施
e・十一号棟の鳩対策実施
（ゆり北第一六五号98・3・25付に掲載）

(3)中学校予定地対策委員会

対策委員会では今年度の課題として、まず始めに中学校建設予定地に関する情報の収集に取り組みました。区政資料室に何度か足を運び、いろいろな情報を得ました。区がこの地に中学校の建設を断念し、その旨を公団側に文書で通知していた事も判ったので、公団東京支社に出向き確認しました。また空き地に対する公団の計画（空き地の一部を北村整形外科が内装工事中だけ移転地として使用すること）についての説明を受けました。

以前から、空き地にはデイケアセンター等、これからの高齢化に対応できる施設が欲しいという声が聞かれましたが、もっと広く住民の要望を把握しようと言うことで「中学校予定地の有効利用について」のアンケート調査を行ないました。

集計結果は、回答者数・百六〇通、回収率・約二〇%。性別では男性五七通、女性九六通、男女重複七通。年代別では、四〇代が最も多く五四通、次いで五〇代四一通、六〇代三五通となっています。三〇代と七・八〇代は、それぞれ一三通、一四通でした。

各問の結果は、次表の通りです。

跡地全体の利用としては、各世代で「みんなが集える公園や防災広場として確保する」ことを望み、緑や光のあふれるゆりの木にしたい、空き地に何かを建てるという発想から抜け出そう、との意見もありました。

年代が高くなるに従い「医療施設を備えた高齢化に対応できる公共施設」いわゆるリハビリ機能を備えたデイサービス施設等の要望が多くなりました。

ここにつくられる公共施設は

◆活動日誌◆

四月

4 二三区自治協北ブロック会議（赤羽南一丁目団地）
5 役員選考委員会（一二号棟集会所）
6 お花見会（一二号棟集会所）
7 赤塚新町小入学式（赤塚新町小）
会計監査（一二号棟集会所）
8 赤塚第三中入学式（赤塚第三中）
10 青健・下赤塚地区学校地域連絡会（赤塚庁舎）
11 町会長・自治会長会議（赤塚庁舎）
12 一四期自治会最終役員会（一二号棟集会所）
13 むつみ台自治会総会表敬（むつみ台）
16 役員選考委員会（一二号棟集会所）
19 青健・下赤塚地区総会（赤塚庁舎）
20 役員選考委員会・役員互選会（一二号棟集会所）
26 「ゆり北」第一五四号（第一五回総会特集号）発行
総会委任状集約（一二号棟集会所）
27 第一五回自治会総会（赤塚新町小）

五月

9 町会長・自治会長会議（赤塚庁舎）
10 第一回役員会（一二号棟集会所）
11 光が丘連絡協・自治会部会（光が丘地区区民館）
12 広報部会（一二号棟集会所）
14 青健・下赤塚地区実行委員会（赤塚庁舎）
18 六・三〇一松本家通夜（東武練馬シティホール）
19 「中学校予定地」工事説明（公団東京支社）
町連下赤塚支部歓送迎会（赤塚・高松）
25 下赤塚こどもまつり（下赤塚小）
住宅管理組合総会（赤塚新町小学校）
ゆりの木会総会（光が丘新町集会所）
26 「ゆり北」第一五五号発行
北村整形外科病院工事説明（むつみ台集会所）
27 団地補修要望回答（公団・東京北営業所）

六月

1 赤塚新町小学校運動会表敬（赤塚新町小）
防犯防災部会（シャノアール）
2 生活環境部会（一二号棟集会所）
4 住宅対策部会（一二号棟集会所）
8 二三区自治協総会（労働スクエア東京）
第一回・小野上村交流会
12 中学校予定地対策委員会（一二号棟集会所）
13 町会長・自治会長会議（赤塚庁舎）
14 第二回役員会（一二号棟集会所）
16 広報部会（一二号棟集会所）
17 板橋区主催・防災用深井戸説明会（赤塚新町小）
22 防災倉庫整理
24 夏まつり実行委員会（一二号棟集会所）
25 「ゆり北」第一五六号発行
28 第一回世話人会議（一二号棟集会所）
30 立体駐車場でJS東京北支店に申入れ（JS東京北支店）

七月

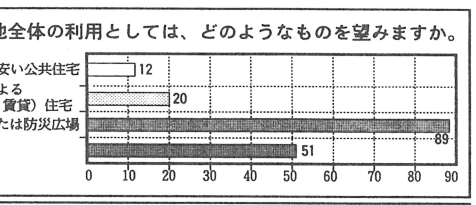
5 住宅対策部会（一二号棟集会所）
消防設備見学会（一二号棟集会所）
11 町会長・自治会長会議（赤塚庁舎）
二三区自治協・北ブロック会議（高島平二丁目）
12 第三回役員会（一二号棟集会所）
13 広報部会（一二号棟集会所）
14 防災用深井戸打ち合わせ（五号棟集会所）
17 中学校予定地問題・板橋区役所調査
20 夏期パトロール①
21 こども実行委員会（一二号棟集会所）
24～25 青健・下赤塚地区尾瀬親子ハイキング
25 「ゆり北」第一五七号発行
26 むつみ台夏まつり表敬（む

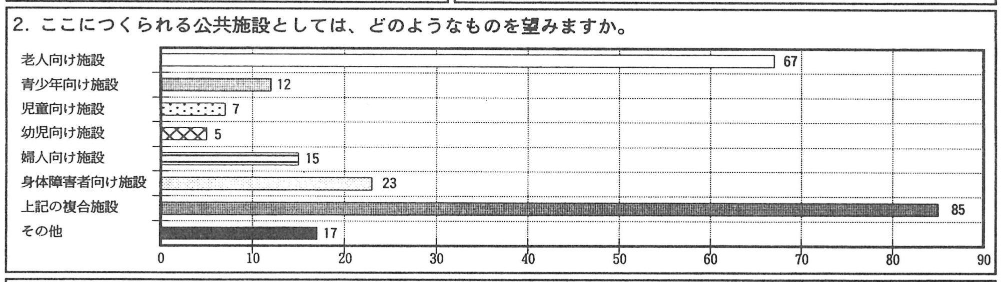
多くの人が「手続きが簡単で気軽に使える、ということを前提に、各種設備が整った幼児から老人までみんなで仲良く利用できる複合施設」を希望しています。はからずも、毎回面倒な手続きをしなければ使用できない公共施設の不便さに辟易している区民の姿が浮かんできたようです。また、遠いことで不便を感じている「出張所が近くにあったら」という切実な意見も何通かありました。

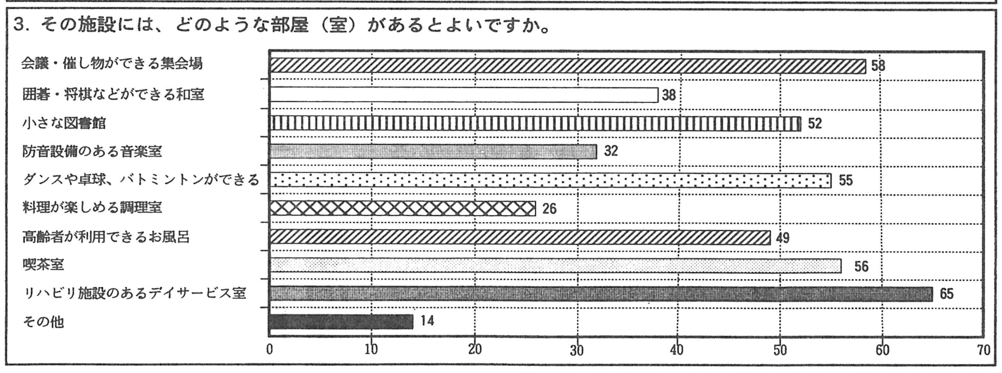
その他、図書館、駐車場、ホームレスの収容施設等も挙げられました。

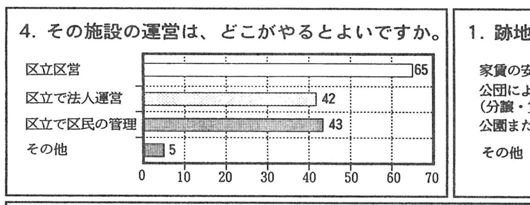
施設の運営については、「区立区営」でやってほしいとの回答が最も多く、「住民の管理」や「地域住民の会でやろう」というもの、「高齢化しても元気な老人を主体として管理していこう」等の前向きで積極的な意見には、ゆり北の将来に明るいものを感じました。

三月、アンケートの希望を取り入れた要望書を作成し、区長宛送付しました。









二、住み続けられる団地のために

(1)住・都公団の民営化の動きについては、当面「新法人」への移行の方向でまとめられようとしています。

「新法人」は、再開発事業を中心に既存の賃貸住宅の管理を行なわせるというものです。住宅の管理も営業所業務レベルから民間委託（J・Sや住宅管理協会など公団の子会社を含む）を検討している模様です。

これからの動きに対して、全国および23区の公団住宅自治会協議会（自治協）では、六月に「住宅要求国民署名」を提起しました。ゆり北では、今回は分譲住宅にも協力をお願いし、七六世帯三一九名分の署名を集めました、

つづいて、十一月には、全国統一行動として、公団総裁・建設大臣あての署名と「定期借家権創設問題」について法務大臣あて署名に取り組みました。

公団総裁あて　二五四世帯　七二一名分
建設大臣あて　二三〇世帯　六四八名分
法務大臣あて　二七七世帯　七八四名分

カンパは一二四、〇〇〇円でした。

三月には、公団民営化問題を審議している、住宅宅地審議会長にあてて「今後の賃貸住宅政策のあり方に関し、公共住宅の拡充・強化を求める要請書」を団体署名として送付しました。

三、楽しい団地づくりのために

(1)ゆりの木夏まつり

八月二十三日、二十四日の両日共に夕立にみまわれる大変な夏まつりでした。小野上の物産市は、早い時間での売り切れをなくすため、販売開始の時刻を厳守して、しかも今年から持込量も増加して皆さんの希望にこたえられるようにしました。夏の朝まだ暗いうちに取り入れられ、その足で板橋まで運搬された新鮮さが人気を呼んでいます。生産者と気持が通じ合う、大切な夏まつりの一ページでした。

また、夜店のコーナーでは、子供実行委員の希望者が多く、夏まつりの楽しみ方にはふた通りあるということをしみじみと感じさせられました。子供達のパワーに大人の実行委員も影がうすく、かすんでしまうほどでした。

舞台においては、「和」と「洋」のバランスがピタリと合ってお楽しみいただけたことと思います。小野上温泉太鼓、サウンドブレーカーズの演奏と、すみれ会のおどりを楽しみにしている、ファンの方々が毎年増加しています。明るい時間帯での舞台の活用を考えて、より楽しめる夏まつりにしたいと知恵をしぼってまいります。

(2)ふるさと交流会

六月八日、八月二日、三日、十月十九日、十一月九日の五日で小野上村ふるさと交流会が開かれました。今年は、より参加していただきやすいようにと考え、全日程のうち二回はマイクロバスで送迎を行ないました。よって、参加者は前年の倍で、一回平均二十五名にも増加しました。

今回の内容は、さつまいもの植えつけや、きのこ狩り、小野上村まつりへの参加、新設された交流促進センター「サンおのがみ」に一泊してのバーベキュー大会。文化展でも実演した「コンニャクづくり」など、すっぽりと緑に包まれた環境のなかで心とからだをリフレッシュできたことと思います。

(3)長寿を祝うつどい

九月十五日の敬老の日、赤塚新町小学校の会議室をお借りして、長寿を祝うつどいを開催しました。毎年、新町集会所で行なっておりましたが、今年はあいにく場所がとれず、苦肉の策として小学校にお願いしました。しかし、結果として、昨年の五割増三十二名の方々に出席いただけました。内容もちょっとだけ趣を変え、三味線、舞踊なんでもござれの、春風亭美由紀さんを招き、大変な盛り上りでした。最後になつかしの歌を声たからかに大合唱して幕をとじました。

(4)ゆり北文化展

十一月二二日（土）と二三日（日）の二日間、赤塚新町小学校体育館で開催しました。

出品部門では、絵画、書道、写真、手芸など一〇〇点あまりの作品が並びました。会場が広いのでちょっと淋しい感じが否めませんでした。さらに多くの作品が集まるよう、テーマを設けるとか、撮影会などの企画も必要ではとのご意見も出ています。

参加型企画として「ワークショップ」を二つ設けました。ゆりの木会の林さんはじめとしたおとしよりの指導による「おばあちゃんの手芸教室」は大好評で、子どもからおとしよりまで沢山の方が集まり、なごやかにフェルトの小物入れづくりを楽しみました。

もう一つは、小野上村との交流の成果を伝えようと「小野上直伝コンニャクつくり」をしました。地下二〇〇メートルの防災井戸の水を利用して、おいしいコンニャクが出来ました。

文化展にも、役員、世話人、ゆりの木会や有志の方多数のご協力をいただきました。

作品を通して伝わるあたたかな交流を来年もまた広げたいと思います。

(5)文化厚生部

四月六日　観桜会　雨天のため十二号棟集会所　参加者二十五名
五月二十五日（日）　青健下赤塚子供まつり　下赤塚小学校
六月八日　小野上村ふるさと交流会（第一回）
七月二十四、二十五日　青健尾瀬ハイキング
八月二日、三日　小野上村ふるさと交流会（第二回）
九月十五日　長寿を祝うつどい（赤塚新町小、会議室）
十月十日　下赤塚スポーツフェスティバル（下赤塚小校庭）ゆり北から三十名の参加
十月十八日　青健子供いもほり大会（須田農園）ゆり北から二十八名参加
十月十九日　小野上村ふるさと交流会　第三回　マイクロバスにて送迎
さつまいも掘り、陶器づくりを体験
十一月九日　小野上村ふるさと交流会　第四回　マイクロバスにて送迎
手打そば、うどん、こんにゃくつくりを体験
一月十五日　成人式　下赤塚公会堂、大雪にみまわれ、出席者にとっては強烈な印象で生涯忘れられない一日になったことでしょう。

四、きれいな団地づくりのために

(1)分別ごみリサイクル

板橋区のリサイクル事業への協力で、自治会ではビン、カンの分別収集にとりくんでいます。生きビン、雑ビン、カンを分けると言うものですが、これについては、この一年の生活環境部としてのとりくみも十分ではなかったのですが、まだ住民の意識も高まっていないのが現状だと思います。いままでの分別の定着にもかなり長期の年月が必要だったことを考えると、あせらずとりくんでいくことが大事なことではないでしょうか。理解してもらえる人、協力してもらえるひとを増やしていくことが必要ですし、分別の仕方を分かり易く、単純にする工夫がまだ必要だと思います。東京でも板橋はすすんでいると聞いています。現在では区内のほとんどの自治会、町内会が協力しているそうです。今後も皆様の協力応援をよろしくお願いします。

(2)有料ゴミ連絡票の作成

粗大ゴミを出す時は、受付センターに連絡し、住所氏名を明示しなければならず、有料ということもあって、無連絡や、外部からの投棄なども後を断ちません。少しでも改善に繋がればと思い、「有料ゴミ連絡票」をつくってみました。自治会役員や、住宅管理組合事務所に用意しています。ご利用ください。

つみ台団地）
夏期パトロール②…雨天中止
28　一〇・三〇四［ゆりの木会会長］高槻茂さん通夜（五号棟集会所）
29　高槻茂さん告別式（五号棟集会所）

八月

1　夏期パトロール③
2〜3　第二回・小野上村交流会
4　一一・四〇一村上太郎さん通夜（下高井戸・栖岸院）
5　こども実行委員会・買出し（一二号棟集会所・日暮里）
夏まつり打合わせ（一二号棟集会所）
7　夏期パトロール④
8　町会長・自治会長会議（赤塚庁舎）
9　第四回役員会（一二号棟集会所）
10　広報部会（一二号棟集会所）
13　夜間パトロール⑤
15　夏まつり看板作り（一二号棟集会所）
17　夏まつりお楽しみ券・プログラム配布（一二号棟集会所）
18　こども実行委員会（一二号棟集会所）
19　夏まつり協賛金・会社まわり
夏まつり打合わせ（一二号棟集会所）
夜間パトロール⑥
20　ラジオ体操交通誘導(8/30まで)
22　夏まつり設営
23〜24　ゆりの木夏まつり
25　夏まつり片付け
夜間パトロール⑦
「ゆり北」第一五八号発行
27　敬老会名簿づくり（赤塚庁舎）
31　板橋区総合防災訓練（下赤塚小学校）
夜間パトロール⑧

九月

1　こども実行委員会反省会（一二号棟集会所）
2　下赤塚スポーツフェスティバル実行委員会
3　長寿を祝うつどい打合せ（一二号棟集会所）
6　町連・下赤塚支部会長研修会（小金井市・あきる野市）
中学校予定地対策委員会（一二号棟集会所）
7　夜間パトロール⑨
生活環境部会（一二号棟集会所）
夏まつり打上げ（赤塚新町・光が丘集会所）
10　広報部会（一二号棟集会所）
12　町会長・自治会長会議（赤塚庁舎）
13　夜間パトロール⑩
防犯・防災部会（一二号棟集会所）
第五回役員会（一二号棟集会所）
14　光が丘連絡協・自治会部会（光が丘地区区民館）
15　長寿を祝うつどい（赤塚新町小）
19　二三区自治協・北ブロック会議（大通り中央一号棟自治会）
23　防災・防犯部会（一二号棟集会所）
25　「ゆり北」第一五九号発行
27　赤塚第三中運動会表敬（赤塚第三中）
ゆり北文化展実行委員会（一二号棟集会所）
28　光が丘連絡協・臨時幹事会（光が丘地区区民館）
30　下赤塚スポーツフェスティバル実行委員会（赤塚庁舎）

十月

1　営団赤塚駅自転車対策協議会（田柄小）
4　防災訓練・管理組合との打合せ（五号棟集会所）
6　防災訓練・消防署届出
町会長・自治会長会議（赤塚庁舎）
7　第六回役員会（一二号棟集会所）
9　三団地交流会(五号棟集会所)
10　下赤塚コミュニティ・スポーツ・フェスティバル（下赤塚小）
16　こどもいもほり大会準備（須田農園）
広報部会(一二号棟集会所)
18　こどもいもほり大会（須田農園）
第二回世話人会（一二号棟集会所）
19　第四回小野上村交流会
23　二三区自治協・北ブロック／東京北営業所懇談会（東京北営業所）
25　防災訓練事前準備
二三区自治協・防災交流会

自治会入会状況

1998年3月末現在

	世帯数	97年3月末	98年3月末	入会率(%)
1号棟	96	71	66	68.8
2号棟	45	34	35	77.8
3号棟	39	30	29	74.4
4号棟	77	66	67	87.0
5号棟	76	61	65	85.5
6号棟	35	33	31	88.6
7号棟	22	20	21	95.5
8号棟	25	20	20	80.0
9号棟	22	20	20	90.9
10号棟	105	84	85	81.0
11号棟	99	70	75	75.8
12号棟	33	22	21	63.6
13号棟	50	30	31	62.0
14号棟	63	41	52	82.5
合　計	787	602	618	78.5

(3)年末大掃除・自転車整理

①大掃除

恒例の行事となっていますが、十二月としては暖かい日であったこともよかったと思います。沢山の参加で、例年よりもさらに短時間で終わったようです。お掃除の後は、ご近所どうしやお友達が、三々五々集まり、甘酒、おしるこで、親睦の輪も広がったようです。ありがとうございました。

②自転車整理

二週間前の一一月三〇日から準備の活動として、世話人の皆様のご協力も得て、二〇名ほどで約二時間かけて、荷札付け作業を行ないました。不要のものは自己責任で処理することが原則で、いつまでも自治会でめんどうをみるのも良くないとの考えで、回収するものと、自己責任を求めるものとを区別して荷札を付けました。

整理当日の一四日は、男性が主体でとりくみましたが、回収の基準について意見の対立があり、あふれた自転車、狭い駐輪場だから、使用されていない自転車の回収を徹底するべきとの、強い意見に押されてしまい、回収自転車は、なんと二一〇台で、バイク七台になりました。回収の方法や、基準については今後も住民間の話合いが十分に必要と思います。

二か月後の二月一六日回収自転車を板橋区へ引き渡しましたが2トン車で延べ六台にもなりました。

(4)ホームレス問題

大掃除のとき、駐輪場の脇で布団をみつけました。ホームレスの置き物のようでした。その後、役員の意見交換のなかで、二人ほどがこの「ゆり北」を住家に選んでいること、何年もいる者もいる、などのことがわかりました。ゴミ置場であさり行為をし、後をちらかしていることと、パトロールの時間のあとで団地の、エレベータホールなどに来ていることなどもわかってきました。どんな対策をとるかは、これからになりますが、住民みんなで注意の目をむけていきましょう。暖かくなると、光が丘公園に住み変えているようですが。

五、生き生きした自治会と地域の連携のために

(1)広報「ゆり北」毎月発行

はじめに、広報部の勝手な原稿依頼に対し、いつも快くお引受頂きました皆様に深く感謝申し上げます。

自治会のニュースと団地内の情報を明るく優しく伝えたいと思ってやってきました。

現状は決して穏やかなものばかりではありません。エレベーター内の犯罪や痴漢騒ぎが多くなったことも目につきました。しかし、高層の死角の多い所に住んでいるのに、あまり深刻に受け止められていないように感じました。幼い子ども達を持つ家庭からの反応もなく、自治会のパトロールに頼るだけでよいのだろうかと考えさせられました。このことに限らず、ピロティなどで、たむろして騒いでいる人達にも、階段でおしっこをする人の事も、野良猫が増えて餌をやる人が目につくことにも、ホームレスの訪れが頻繁にあった時も、問い掛けを致しましたが、団地内のあらゆる事に皆がどう考えているのか、いま一つ見えて来ないことは非常に残念でした。

今後、さらに読まれる会報にするための工夫や努力を重ねて行きたいと思います。会員の皆様の率直なご意見を大いに期待したいと思います。

(2)住宅管理組合や商店会との協力

ゆりの木通り北住宅のうち四三四戸でつくるゆりの木通り北住宅管理組合とは、防災活動・防犯活動・清掃活動で共同の取組みを進めました。

夏期と年末のパトロールでは、自治会役員・世話人とともに管理組合の理事の皆さんにも参加していただきました。

また、痴漢が多発したことから、連名の啓発ポスターも掲示しました。

防災活動では、七月六日（土）に、団地の防災設備の見学会を行ないました。

防災訓練では、八月三一日（日）の下赤塚地区の総合防災訓練に参加。十月二六日（日）のゆり北防災訓練の企画・実施を共同して行ないました。年末の大掃除・自転車整理も共同して行ないました。

ゆりの木商店会とは、ゆりの木夏まつりの共同開催（実行委員会方式）を行なった他、長寿を祝うつどいへの援助をしていただきました。

(3)赤塚新町小との交流

地域にある赤塚新町小は団地の子女が減っていることもあり児童数の減少が深刻です。子どもをめぐる事件の多発もあり協力関係をしっかり持つことにより情報交換がスムーズに行われます。

入学式・運動会・卒業を祝う会・卒業式に参列しました。

(4)板橋区・町連・青健活動

定例的には、区の事業の周知を掲示板管理を通じて行ないました。

今年は赤塚新町小学校に防災用深井戸の設置工事が行なわれることになり、住民説明会を実施したほか、管理組合とともに工事の施行方法について、区および施工業者との協議を行ないました。七月～九月にかけて工事が行なわれ、十一月中旬に完成しました。

[深井戸の概要]　深さ二〇〇メートル、受水槽は九トン、電動ポンプおよび手動により汲み上げ、ポンプの場合一五〇〇〇ℓ／h

まちの功労者として、自治会役員の田中奨さん（一号棟）および辛島由美子さん（二号棟）が表彰されました。またゆりの木北自治会も、リサイクル推進団体として表彰を受けました。

この他、日赤社資の拠出、歳末助け合いの拠出、社会福祉協議会の団体加入をしています。

清掃協力会には引続き加入しています。

町会連合会には、下赤塚支部での事業の参加・協力を行いました。また「中学校予定地」問題について対区要請の一部に取りあげていただきました。

青少年健全育成下赤塚地区委員会には、会長が理事（会計担当）として、田中奨さん（一号棟）、辛島由美子さん（二号棟）、高橋廣志さん（五号棟）が実行委員として参加、下赤塚こどもまつり、尾瀬ハイキング、下赤塚スポーツフェスティバル、こどもいもほり、成人の日のつどいの運営に積極的に参加しました。

(5)全国自治協・二三区自治協

賃貸住宅の家賃問題や修繕や防災対策の改良問題についての運動のため自治協活動に参加しました。

また、板橋、練馬、北、豊島区に在存する公団団地の交流として北ブロック会議があります。

四、七、九、十二、二月とおおむね隔月に廻り持ちで行なわれました。また十月には久しぶりに東京北営業所と北ブロックとの懇談会を持ち、団地管理、安全管理や修繕、公益費の問題について話しあいを行いました。

二三区自治協では、防災問題について十月二五日に交流会を行ないました。防災マニュアルづくりが進んでいるむつみ台、ゆり北の自治会がその取り組みについて報告しました。どの団地でも防災訓練や救急救命講習などに真剣に取り組んでいる様子がうかがわれました。

(6)光が丘連絡協

光が丘団地に共通する課題に取り組む連絡協の活動には、自治会部会、生活環境専門委員会に参加しました。管理組合部会、住宅専門委員会にはゆり北管理組合が参加しています。

地下鉄十二号線の開通にともない、光が丘駅周辺の三千台にものぼる放置自転車対策にも取り組んでいます。

(7)営団赤塚駅自転車対策協

二年前から営団赤塚駅附近の放置自転車対策を協議するため練馬区土木部交通対策課の呼びかけで、田柄町会、むつみ台自治会、商店会、障害者代表、営団、建設省、警察・消防など官民で協議会が出来ました。ゆり北自治会にも参加の呼びかけがあり、毎回出席して意見を述べました。規制だけを強化すると周辺住宅（ゆり東など）に放置自転車が拡散されてしまうこと、川越街道北側、東上線下赤塚駅は、板橋区が行なっているが共同した歩調を取る必要があること、などを主張して、三月にまとめられる「提言」に反映させました。

(8)三団地交流会

ゆり北、ゆり南、むつみ台の三団地の自治会、管理組合で久しぶりに交流会を十月三日に持ちました。

ここでは光が丘公園駐車場予定地の最終整備計画について情報交換を行ない、また防犯（痴漢・ホームレスなど）や交通対策（迷惑駐車や自転車整理など）についても話しあいました。

公園の整備計画では、ゆり南の自治会準備会を折衝窓口にして二月九日には、ゲートボール場四面、少年サッカー場一面の整備計画が提示されました。（「ゆり北」第一六四号に掲載）平成十一年度に施工される予定です。

一年間、ご苦労様でした（敬称略）

☆一号棟
役員＝上野（５０３）田中（６０３）中森（７１０）

☆二号棟
役員＝辛島（３０３）
世話人＝藤山（２０２）内田（２０３）服部（３０６）坂元（１０８）加地（２０９）

☆三号棟
世話人＝山内（２０２）竹内（２０３）下別府（１０６）小口（５０８）

☆四号棟
役員＝吉柳（４０３）柳沢（９０２）吉田（９０８）
世話人＝大屋（６０１）津久井（６０４）三沢（９０６）阿部（４０７）

☆五号棟
役員＝川島（３０５）浜田（５０２）高橋（９０６）
世話人＝井上（６０２）石綿（６０６）杉本（６０８）

☆六号棟
役員＝美濃部（２０５）森（３０４）
会計監査＝横川（３０５）
世話人＝稲木（５０１）笠井（４０７）

☆七号棟
役員＝佐藤（１０３）今藤（１０６）
世話人＝加藤（３０２）

八号棟
世話人＝岡田（２０４）

☆九号棟
世話人＝蔵内（２０２）平井（３０６）

☆十号棟
役員＝内田（４１１）阿部（８０９）
世話人＝田中（６０２）後藤（７０５）安倍（５０９）滝口（３１０）菅原（５１２）明坂（８０７）

☆十一号棟
役員＝塩原（５１１）
世話人＝大木（２０８）渡辺（３０６）川島（４０７）唐崎（５０３）寺瀬（６１１）関根（７０６）目黒（８０３）小山（９０５）

☆十二号棟
会計監査＝原島（５０３）
世話人＝甲斐（３０８）島（４１１）浜田（５０２）

☆十三号棟
役員＝中村（４０８）
世話人＝森山（９０３）

☆十四号棟
役員＝西沢（３１４）吉岡（４０１）滝谷（５０８）
世話人＝有泉（３１２）

（瓦会館）
「ゆり北」第一六〇号発行
26　ゆり北防災訓練（赤塚新町小）
光が丘連絡協第二回幹事会（光が丘地区区民館）
27　住宅対策部会（一二号棟集会所）
31　住宅対策部会・署名準備（一二号棟集会所）

十一月

6　中学校予定地対策委員会（一二号棟集会所）
7　町会長・自治会長会議（赤塚庁舎）
8　第七回役員会（一二号棟集会所）
9　第四回小野上村交流会
12　広報部会（一二号棟集会所）
14　高島平二丁目自治会二五周年の集い（高島平区民館）
16　光が丘連絡協・自治会部会（光が丘地区区民館）
17　ゆり北文化展事務局会議（一二号棟集会所）
20　学校防災連絡会議（赤塚新町小）
住宅対策部会・署名集約（一二号棟集会所）
21　ゆり北文化展設営
22～23　ゆり北文化展（赤塚新町小）
23　ゆり北文化展撤収
25　「ゆり北」第一六一号発行
28　ゆり北文化展・借用物返却
30　自転車整理・荷札付け

十二月

4～5　青健・下赤塚地区委員研修
4　全国公団住宅居住者総決起集会（千代田公会堂）
10　広報部会（一二号棟集会所）
広報部会（一二号棟集会所）
12　町会長・自治会長会議（赤塚庁舎）
13　第八回役員会（一二号棟集会所）
14　年末大掃除・自転車整理
17　成人の日のつどい実行委員会（赤塚庁舎）
18　一・四〇一小沢　隆さん通夜（舟渡会館）
21　歳末パトロール天幕設営
21～30　歳末パトロール
24　まちの功労者表彰式（文化会館）
31　歳末パトロール天幕撤収

一月

1　「ゆり北」第一六二号（新春号）発行
10　第九回役員会
12　広報部会（一二号棟集会所）
14　五・九〇八野口マツエさん通夜（五号棟集会所）
15　野口マツエさん告別式（五号棟集会所）
成人の日のつどい（赤塚公会堂）
光が丘連絡協新年交流会（旭町南地区区民館）
17　中間監査（五号棟集会所）
20　営団赤塚駅自転車対策協議会（田柄小）
24　町連・下赤塚支部新年会（赤塚公会堂）
25　ゆりの木会新年会（光が丘赤塚新町集会所）
「ゆり北」第一六三号発行

二月

6　二三区自治協・北ブロック会議（高島平三丁目団地）
9　住宅対策部会（一二号棟集会所）
11　広報部会（一二号棟集会所）
13　町会長・自治会長会議（赤塚庁舎）
14　第一〇回役員会（一二号棟集会所）
15　光が丘連絡協・自治会部会（光が丘地区区民館）
16　不明自転車を板橋区に引渡し
22　団地点検（一二号棟集会所）
25　「ゆり北」第一六四号発行

三月

2　住宅対策部会
10　中学校予定地対策委員会（一二号棟集会所）
11　赤塚新町小・卒業を祝う会（赤塚新町小）
13　広報部会（一二号棟集会所）
町会長・自治会長会議（赤塚庁舎）
青健・下赤塚地区理事・実行委員懇談会（赤塚庁舎）
14　第一一回役員会（一二号棟集会所）
19　赤塚第三中卒業式表敬（赤塚第三中）
25　赤塚新町小卒業式表敬（赤塚新町小）
「ゆり北」第一六五号発行
28　第3回世話人会（一二号棟集会所）
29　役員選考委員会（一二号棟集会所）
30　青健・下赤塚地区会計監査